



学校通信

夕陽丘

第33号



【校長挨拶】

夕陽丘で **iEX** up!

校長 杉山友重



タイトルの「夕陽丘で **iEX** up!」について説明します。

夕陽丘高校では、生徒一人一人が学校の主人公となり、積極的にさまざまな経験を積み、人間的に大きく成長してくれることを強く願っています。そのために、生徒の皆さんにさまざまな経験を積む機会を提供していきますので、「夕陽丘で **iEX** up!」のフレーズを合言葉に、高い意識を持って積極的に学校生活を送ってほしいと思っています。

フレーズの「**iEX**」は、「**EX**」が **Experience point** (経験値)、「**i**」が **i**ndependent (自主的)、**i**nitiative (自発的) を表し、それぞれの単語の先頭のアルファベットからなる夕陽丘高校独自の造語です。

皆さん一人一人が、自主的に、そして、自発的に様々な経験を積み、それぞれの経験値を上げて (**up**) いこうというものが、「**iEX** up!」です。

自主的・自発的な行動がミソです。人のやっていることをただ追随するだけでは経験を積んだことにはなりません。自分の頭で考えて、また失敗を繰り返してこそ、その経験が生きたものとなります。

昨年9月に、産経新聞社と駿台教育研究所が「激変するグローバル社会を力強く生き抜いていく若者に必要なキーワードを浮かび上がらせること」を目的に、「時代が求める人材像」調査を、企業と大学を対象に実施しました。その中で、現在の高校生や大学生が社会人になるに際し、「これまで以上に備えていることを特に重視すべきもの」(必要性が一層高まるもの)として、大学、企業ともに、「主体性」(大学 30.2%、企業 44.1%)を一番目に挙げており、二番目以下を大きく引き離しています。

「主体性」とは、自分の意志・判断で行動しようとする態度(デジタル大辞泉)です。

英語訳では、**i**ndependent であり、**i**nitiative に相当します。

皆さんは常に **i**ndependent、**i**nitiative を意識して行動するように心がけ、「主体性」を高めてください。

学校として、「夕陽丘で **iEX** up!」をスローガンに謳っていきます。

発行 〒543-0035 大阪市天王寺区北山町 10-10 大阪府立夕陽丘高等学校

TEL 06-6771-0665 FAX 06-6771-6267 E-mail: z-yuhigaoka@sbox.osaka-c.ed.jp

ホームページ <http://www.osaka-c.ed.jp/yuhigaoka> (題字 森 敏行先生)

【第三学年】

勤勉努力は凡を非凡にする

学年主任 岩元 健

つい先日、君たちと同じ高校3年生が快挙を成し遂げました。陸上男子 100mでジュニアの世界タイ記録、日本歴代2位となる10秒01をマークしました。他にも、水泳、野球や他のスポーツ、あるいは学問の分野でもすばらしい才能を発揮している同年代の人たちがいます。そんな人たちのことを「凄いな～」と思うだけでなく、その先、「私も何かに打ち込んで、いつかは成果を上げよう」、「僕にも出来るんじゃないか」と思うことが、今後の成長を大きく左右するでしょう。どんなスーパースターでも、才能だけで順調に育ってきたわけではないでしょう、人並みならぬ努力の積み重ねがあつての結果だと思えます。その努力の継続が、平凡なものを非凡なものにしたのです。先日の創立記念日で講演と演奏をして頂いた、28期生でピアニストの比石妃佐子さんも努力を積み重ねて世界で活躍されるようになり、今も毎日8時間からの練習をされています。

では、その努力を積み重ねていくためにはどうすればいいのでしょうか。それは、その取り組むものを好きになることが一番ではないでしょうか。好きでもない嫌なことをずっと努力し続けるなんて人間なかなか出来ません。「好きこそもの上手なれ」ということわざもあるように、好きなことには、時間も寝食も忘れ没頭できるように、努力を努力と感じないで取り組めるでしょう。高校生の君たちにとっては、部活であつたり、自分の趣味であつたりするでしょう。でも、3年生にとっては、受験という大きなハードルが目前に迫っています。受験勉強を好きになるなんてことは難しいでしょうが、そのハードルの向こうにある自分の目標、その目標を達成したときのことを強く念じて勉強していけば、努力出来るのではないのでしょうか。そのためには、目標をしっかり持っていないといけません。強い意志を持ってあきらめず努力して欲しいと思います。

努力して、結果が出ると自信になります。

努力せず、結果が出ると傲りになります。

努力せず、結果も出ないと後悔が残ります。

努力してたとえ結果が出なくても、経験が残ります。

「満足→妥協→限定」は成長の最大の敵。いわれなき自己限定、「自分はこれで精一杯だ」「自分の力はこんなもんだ」「これくらいでもういいや」と、自らの成長を止めてしまわないように。決して努力は嘘をつかないでしょう。



【第二学年】

67期生の更なる飛躍を願って

学年主任 諸正 邦彦

4月26日（金）は神戸での校外学習を行いました。「ルミナス神戸」という大型船に乗船しクルージングを楽しみました。その後、南京町を中心に昼食や散策を楽しみました。

一人一人が薫風を受け素晴らしい一日を過ごしたことと思います。5月31日（金）は体育祭が控えています。各クラスは体育祭の午後に予定されているダンスパフォーマンスに工夫を凝らして一つの作品を仕上げようと頑張っています。

さて、学習面では家庭学習確立のために昨年度より取り組んできましたが、今年度は「家庭学習実績簿」を課しています。30時間を1サイクルとしています。卒業後の進路実現は、家庭での自学自習の学習時間が絶対に不可欠です。家庭での学習時間確保の動機付けのための新たな試みです。先日、進研のスタディーチャージ（学力診断テスト）の結果を生徒に返却しました。この結果をどう活かすか、この結果をきっかけに自らの学習姿勢を反省し、意欲的な学習姿勢を確立してもらいたいと考えています。そのためにも目の前にあるものを成し遂げる姿勢が大切です。「一つ一つの授業を大切に」ことを常に訴えてきています。授業を大切にすることは45分のその時間だけのものではありません。予習、復習、課題の提出など、総合的なものです。5月20日（月）からは2年生で最初の定期考査があります。この定期考査も「目の前にある為すべきもの」です。2年生での最初の「為すべきもの」に如何に取り組むかは、一人一人の学習姿勢に関わってきます。

67期の一人一人が、謙虚に真摯に「今」の自己を省察し真剣に自己と向き合うことを願っています。向き合うことで、今の自分で良いのか否かが見えてきます。見えることによって自らの有り様を変えていくことが出来ます。

ピコ=デラ=ミランドラやパスカルを以前に紹介しました。人間は「中間者」であり自らの自由意志によって自らを作っていくものであり、そうするところに「人間の尊厳がある」と。今回はソクラテスの「無知の知」と「汝自身を知れ」を紹介します。人が知りうる知恵（真理）はほんの僅かなものであるが、この僅かなものを知って全てを知っている（木を見て森を見る）かのような高慢な姿勢、傲慢な精神を捨てるのが真理探究の出発点である。というものです。自己の「無知」を自覚するところに新しい発見があります。私たちの回りには知らないことが本当に数え切れないくらい多くあります。誠実に真剣に真摯にそして謙虚に真理探求の「努力する」ことが求められています。この努力の積み重ねが私の成長を促すのです。努力とは謙虚で真摯、誠実な姿勢です。

自己の成長のために真摯で誠実な「努力」を願っています。

いつものように「日常六心」を贈ります。是非、日々の生活で実践して下さい。

- 「はい」という素直な心
- 「私がします」という奉仕の心
- 「有り難う」という感謝の心
- 「すみません」という反省の心
- 「お陰様」という謙虚な心
- 「他者」を受け入れ認める慈愛の心

【第一学年】

「学び」の習慣を

学年主任 井上 恭

「キャーッ！」「ワーッ！」目の前に掲示されている番号に歓声をあげる受検生たち。今も昔も高校入試の合格発表の風景は変わりません。その後、少し離れたところで何やら取り出して話し始める者がいます。合格したことを携帯電話やスマートフォンで保護者や中学校の先生に報告しているのでしょう。今から二十年前には考えられなかったことです。その頃、合格の報告に使われるのは公衆電話であり、学校近くの公衆電話には長い列ができたものでした。現在、携帯電話やスマートフォンを持っていない高校生はほとんどいないのではないかと思います。いつでもどこでも家族や友達と連絡ができ、様々な検索や地図案内が利用できたりもして、これほど便利な物が高校生の中に普及しないわけはありません。ただ、便利な反面、様々なトラブルや犯罪のきっかけとなり、高校生が被害に遭うことも珍しくなくなりました。また、犯罪とまではいなくても、電車や店舗などの公共の場での使用についてのマナー向上が叫ばれるようになりました。このような携帯電話を取り巻く問題も当然二十年前にはありませんでした。世の中の変わりように驚くばかりです。

日進月歩で科学技術が進歩している現在、その進歩の成果を私たちが享受するのは当然であるといえます。しかしながら、進歩したが故に生まれる問題も甘んじて受け入れなければなりません。このとき生ずる問題は、過去にはなかった事物に関するものであったり、過去には考えもしなかった倫理面の問題であったりします。これらの問題に対処していくためには、昔の常識や考え方ではなく、新しい常識や新しい考え方の枠組みが必要になります。今高校生であるみなさんにはそういった新しいものを創造していく力が否応なしに要求されようとしているのです。科学技術の進歩が今ほど多岐にわたっていなかった昔は、将来をある程度見渡すことができる時代であったといえるかもしれません。しかし、ほんの何年か後には過去になかった物が発明されたり、過去に知られていなかった知識を獲得することができたりする現在、みなさんには新しい世界を構築していく力が要求されています。そのような力を身につけるためにはこれまでもまして「学び」が必要です。

小中学校では、世の中で生きていくために必要な基礎的、基本的な知識や考え方を学びました。高校ではそこからさらに発展した考え方、問題の取り扱い方、その表現方法などを学びます。また、新しい知識も当然学んでいきます。その内容は非常に多く、分野も多岐にわたり、中学校とは比べものにはなりません。それらはすべて、みなさんが将来直面する問題に適切に対処するために必要であると信じて、現在の社会を担っている世代が、みなさんの世代に伝えようとしているものなのです。その知識や考え方を獲得していくこと、獲得しようと努力する態度こそが「学び」です。したがって、高校で「学ぶ」ことが容易であるはずがありません。現在、社会を担っている世代が獲得している知恵の基礎となる事柄をすべて獲得しようというのですから。しばらくさぼって後から追いつこうとしてもなかなか追いつけないのは当たり前であり、毎日毎日の努力が大切なのです。ときには予習、授業、復習の三度考えてもわからないものもあることでしょう。しかしながら、毎日努力を続けられればいずれわかる 때가やってくる。そうして考える訓練を続けていくことで先人の知恵を「学び」とり、さらに専門的な分野について「学ぶ」意欲を持つ者が、大学へと進学していくのです。大学は、自分に行けるレベルはここだなどと言って選ぶものでは決してありません。高校で習慣化した「学び」をさらに発展させ、もっと具体的な場面でどのように応用していくのかを突き詰めて考えていく場であり、高校よりももっと厳しい訓練の場であるのかもしれません。

高校の三年間は長いようで短いものです。特に本校は行事が多く、みなさんに行事を通じて様々な体験の機会を提供し、いろいろな角度から物事をみてもらえるようにと考えています。行事に追われてふと気づいたらもう進路選択の時期だったということのないように、一年生の今からしっかりと「学び」の習慣を確立し、毎日の努力を怠らないようにしてください。努力した分だけ今とは違う自分になれますから。

【進路指導部】

2013(平成25)年度入学試験合格状況(普通科7クラス、音楽科1クラス)

** 国公立大学 **

普通科	現	浪	計
大阪大学		1	1
大阪教育大学	5		5
愛知教育大学	1		1
奈良女子大学	1		1
三重大学	1		1
高知大学	1		1
帯広畜産大学	1		1
大阪市立大学	1	1	2
大阪府立大学	1		1
京都府立大学	1		1
京都市立芸術大学	1		1
広島県立大学	1		1
兵庫県立大学	1		1
奈良県立大学	1		1
計	17	2	19

** 主な私立大学 **

普通科・音楽科	現	浪	計
関西大学	54	7	61
関西学院大学	36	1	37
同志社大学	14	3	17
立命館大学	4	4	8
近畿大学	87	14	101
龍谷大学	29	2	31
甲南大学	6		6
京都産業大学	23		23
京都女子大学	6	2	8
同志社女子大学	14		14
武庫川女子大学	13		13
甲南女子大学	10		10
京都外国語大学	9		9
関西外国語大学	32		32
畿央大学	24		24
摂南大学	15	2	17
桃山学院大学	7	5	11
大阪経済大学	7		7
大阪音楽大学	11		11
大阪芸術大学	7		7
四天王寺大学	4		4

音楽科	現	浪	計
東京芸術大学	2		2
大阪教育大学	6		6
京都市立芸術大学	2		2
愛知県立芸大	2		2
計	12		12

** 主な短期大学と専門学校 **

普通科・音楽科	現	浪	計
武庫川女子大短大部	4		4
関西外国語短大	4		4
神戸女子短大	3		3
大阪警察病院看護専門学校	1		1
大阪赤十字看護専門学校	1		1
大阪府医師会看護	1		1
大阪コミュニケーションアート	2		2

今年度は主要私立大、関関同立の延べ合格者数が前年度比で22%減、産近甲龍が30%減という結果になりました。理由として浪人生が例年になく少なく、結果的に合格者数も減少したこと。さらに関大、近大の志願者数が大幅に増加したことが挙げられます。しかし国公立大に関しては、普通科、音楽科あわせて現役合格者は29名で、特に普通科が健闘し、17名合格しました。ただ浪人の合格は2名で、合計31名となり、昨年36名には及びませんでした。

今年も、後期入試まで頑張って志望校に合格した生徒が何人もいます。国公立大でもセンター試験の失敗を二次試験で取り返し、合格した生徒もいます。すべての科目にわたって最後まで授業を大切に地道に努力した現役生は1月以降もさらに学力が伸びるという傾向がはっきりしています。また国公立大合格者の多くは遅刻欠席がなく、きちんと最後まで学校生活を送り、学校の授業、講習を中心として頑張ってきた生徒でした。

【保健部】

1年生の皆さん、そして、クラス替えがあった2年生、3年生の皆さん、高校生活はどうですか？4月末の宿泊研修と遠足も無事終わりました。入学（新学期）以来、1ヶ月が経ち、少しずつクラスの様子がわかり、慣れ始めてきたところでしょうか？1年生は通学だけで疲れてしまうという人も、きっといることでしょう。また、気安く話せる友人ができなくて寂しいな…と感じている人もいるかもしれませんね。でも、全然気にしないで下さい。先は長いのです。これから行事や部活などを通して、自分と気の合いそうな人を見つける機会はいくらでもあります。ゆっくりゆったり心を持ちましょう。

☆☆☆☆★★★相談したい人は保健室へ来て下さい★★★☆☆☆☆

<昨年同様、スクールカウンセラーの福田先生が来られます>

環境が変わって、不安になったり疲れやすくなったりしやすいこの季節。何をすることも、まず大切なのは心と体の健康です。心がなんだかモヤモヤして、勉強も部活も集中できない…なんて時、気持ちも体もしんどいな…なんて時、カウンセリングを受けてみるのも良いですよ。校内での相談ですし、カウンセリングと肩肘張らずに、モヤモヤを少し聞いてもらおうというつもりで相談を希望して下さい。5月の来校日は10日、24日の金曜日。午後2時～午後5時です。相談の希望窓口は保健室（出水）です。

★スクールカウンセラーが来られない放課後は、養護教諭（出水）が相談にあたります。

話す元気が無い人には、「箱庭」がおすすめです。一度、来てみて下さい。★☆☆

☆☆☆★★★ごく簡単な心理学入門★★★☆☆☆☆

<心理用語解説>【結晶化】

相手が目の前にいないときに、その人のことを思い出すのは危険！

「相手が目の前にいないときに、その人のことを考えると、その人に対する感情が強化される」という心理を【結晶化】と言います。つまり、好きな人のことはもっと好きになり、嫌いな人のことはもっと嫌いになるのです。「会えない時間が愛を育てる」というのは本当なのです。人が恋をするのは、相手が目の前にいないときなのです。一方、嫌いな人のことを、一人で思い出していると、ますます嫌いになってしまいます。「考えれば考えるほど腹が立つ」のはそのためです。人に限らず、嫌な出来事に関しても同じことです。嫌なことがあったあと、そのことについて一人で考えていると、どんどん嫌になってしまうのです。【結晶化】の良い面のみを活用して、悪い面にハマらないように気をつけることが大切です。最近、人間関係で悩む人が増えている原因の一つは、一人部屋や一人暮らしの人が増えたことにあります。一人で考える時間が増えたことによって、イヤなことがよけいイヤに感じられて、悩みが深くなってしまいます。いったん、ひきこもって思い悩んでしまったら、悩みはふくらむ一方です。あなたのそばにいる友人や家族に話せることが幸せな環境と言えます。

【音楽科】

放課後は 学校でコンサートに 行こう！

～音楽行事・イベントを活用しましょう～

夕陽丘高校は、大阪府内で唯一、普通科と音楽科を併設している公立高校です。

実は、音楽科が本校に設置された背景には、時代を問わず音楽を大好きな生徒が多く、学内演奏会など音楽活動が盛んだったことや音楽関係の分野で活躍している卒業生の先輩方が沢山いらっしゃったということがあります。現在でも、普通科・音楽科ともに、授業や部活動など校内が音楽で活気づいているのは嬉しい事です。

学校では年間を通して様々な音楽関係行事・イベントを行っていますが、その多くが夕陽丘高校の生徒なら誰でも参加できる行事です。例えば、《特別公開講座》では、放課後のヴィオーラホールに、国内外で活躍中の著名な演奏家をお招きしています。ここでは、演奏だけでなく演奏家の豊かな経験から、高校生の皆さんへ伝えたいメッセージなどをお話してくれることもあります。

校門を入った正面玄関のガラスに、大きなポスターが貼られたら「ヴィオーラホールでコンサートがある！」というお知らせです。皆さん、放課後ぜひ気軽にヴィオーラホールを訪れてみてください。素敵な音楽に直に触れてみませんか？

その他の音楽行事に関しては、各クラス掲示、音楽室や玄関の掲示板などでお知らせしています、興味のある人は音楽の教員にお声かけください。

♪今後の行事予定

6月8日（土） 第153回ピッコロコンチェルティスタ《学内演奏会》 12：00～

＊聴きに行くことはもちろん、出演も可能です（音楽担当教員と要相談）

＊出演の申し込み〆切は5月15日（水）です

6月10日（月）特別公開講座「ミニコンサートとピアノ特別レッスン」16：00～

＊ピアニスト海老彰子さんをお迎えします。

＊ミニコンサートの後、音楽科生徒2名が公開でレッスンを受講します。

ミニコンサートのみを鑑賞することも可能。生徒の皆さんの申し込みは不要。

【国際交流委員会】

「グローバル化する社会で生きる」

68期生のみなさん、ご入学おめでとうございます。

夕陽丘高校では様々な国際交流活動を積極的に行っています。

5月17日には台湾より鳳新高級中学の20名の生徒が来校し、音楽科と交流を行います。7月にはオーストラリア英語研修を実施します。今回の海外研修には予想を上回る希望があり、みなさんの意欲や熱意の大きさをあらためて知ることになり嬉しいかぎりです。ハワイのプナホウ高校とのテレビ会議（年3回）も継続して実施します。また今年度は国内においても、国際的な視野に立った交流活動の機会を提供したいと考えています。

留学生については現在、中国からの男子生徒が昨年9月より1年間の予定で勉強を続けています。

9月には新たな中国留学生に加え、アジア圏以外の留学生2名の受け入れも予定しています。

これからの日本はますます否応なくグローバル化する世界で生きることを求められます。みなさんには多様な文化背景を持つ人々と接し刺激を受け、同時に自らも積極的に発信する姿勢を培ってほしいと思います。

保護者の皆様にはこれからも本校の国際交流活動に対するご理解ご支援をお願い致します。

<今年後の予定>

5月17日 台湾鳳新高級中学校来校

7月21日～8月4日 オーストラリア英語研修

11月 4日 四天王寺ワッソ
(校長・吹奏楽部)



オーストラリア
マランダ州立高校



創立記念特別講演・演奏会 4月25日(木)

～ピアニスト 比石妃佐子氏(28期生)をお迎えして～



体育館のスクリーンには、スペイン・バルセロナの風景が広がる中、本校28期卒業生比石妃佐子さんが講演と演奏会をしてくださいました。比石さんは、長らくスペインに在住し、ピアニストとして活躍してこられました。特にスペイン音楽については日本でも先駆的な存在として、楽譜の校註などもされています。

講話では、夕陽丘高校で過ごした高校生活の思い出や、音楽コンクールで訪れたスペインで、彫刻家の外尾悦郎さんと出会い結婚したこと、夫の外尾さんが、世界遺産としても有名なサグラダ・ファミリア教会の彫刻を担当する中でのエピソードなどをお話してくださいました。講話の後、ヴィオーラホールで記念演奏会を行い、モンポウ作曲《ひそやかな印象》《悲しい鳥》、グラナドス作曲《アレグロコンサート》他、スペインを代表する作曲家の作品を演奏していただきました。コンサートの最後には、夕陽丘の先輩として“高校生の今、努力することの大切さ”を伝えてくださいました。

***** 掲示板見えていますか *****

校門を入った左横に掲示板がありますが、この4月から「今週の言葉」を掲示しています。朝登校してきた時に、少し掲示板を見てみて下さい。あなたのこれからの人生を変える言葉に出会えるかもしれません。

これまでに掲示した言葉を紹介しておきます。

「小さなことを重ねることが、とんでもないところへ行く、ただ一つの道」イチロー

「行く先々で様々な障がいがあることは分かっていた。それでもその障がいに打ち勝ちたかった」
ヘレン・ケラー

「為せば成る。為さねば成らぬ何事も。成らぬは人の為さぬなりけり。」上杉鷹山(米沢藩藩主)

「諦めの種からは諦めの人生、希望の種からは希望の人生になる」折小野清則(折小野農園代表)

「科学者として成功する為には「VW(ビジョンとワークハード)」が大事である。

山中伸弥(ノーベル賞受賞者)

📅📅📅📅📅 今後の予定 📅📅📅📅📅

5月 17日(金) 台湾鳳新高級中学と交流

20日(月)～23日(木)

第1中間考査

24日(金) 防災訓練

27日(月)～6月14日(金)

教育実習

31日(金) 体育祭

6月 1日(土) 普通科学校説明会

3日(月)4日(火) 体育祭予備

6月 8日(土) 英語検定・ピッコロ

11日(火)12日(水) 教室ワックス塗布

17日(月)～21日(金) 懇談週間

23日(日) 天高戦開会式

7月 1日(月)～5日(金) 第2中間考査

12日(金) 午後 芸術鑑賞

19日(金) 夏期休業前集会・大掃除

21日(日)～8月4日(日)

オーストラリア英語研修